

お取引先様 各位

株式会社ニブロン

環境対応の取り組みに関するご連絡

拝啓 貴社益々清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

今般、弊社では環境負荷を低減する“ものづくり”を推進しており、その取り組みと致しまして RoHS 指令（特定有害物質使用禁止指令）で使用が制限されております鉛やカドミウム、六価クロム等を含まない製品の量産化は勿論のこと、ATX 電源を始めとした製品の変換効率を上げることで省エネルギーや地球温暖化防止をすることで、“地球環境を護る”企業として展開しております。その取り組みの一環と致しまして、下記の変更を実施致します。

貴社におかれましては、何卒ご理解を頂き、ご了承くださいませよろしくお願い申し上げます。

今後とも倍旧のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 変更内容

製品の環境対応としまして、鉛フリー半田による生産、使用部材の環境対応品への切替を進めております。

その対象は、弊社標準品につきまして、順次に計画的に取組んでおります。また、標準品以外の製品におきましても、お取引先様からのご要求により、準標準品や特注品につきましても、別途ご相談の上対応を致しております。

2. 変更時期

弊社にて順次切替を計画している製品については、鉛フリー半田による生産、使用部材の環境対応品への切替を実施しており、環境未対応製品から環境対応製品への生産切替は原則 2006 年 7 月で取り組みを行います。但し、生産の都合上、切替えが進まないものにつきましては、2006 年 7 月以降も自然切替となり、年内完了の予定です。

なお、この変更時期についてお取引先様より別途ご要求があった場合はご相談の上対応を致しております。

3. 変更品の識別

製品としては、次の 2 種類の管理を行っております。

鉛フリー対応製品

部品の切り替え状況などは加味せずに、鉛フリー半田にて生産された製品

RoHS 対応製品

RoHS 指令の対象 6 物質を含む部品/材料レベルで環境負荷物質管理基準をクリアしている

部品/材料を用いて、鉛フリー半田にて生産された製品

その識別管理方法としましては、鉛フリー対応製品については、製造番号シールに「LF」と表示し、また梱包箱にはシール 1 を貼付して識別を行っております。

RoHS 対応製品には製造番号シールに「RoHS」と表示し、また梱包箱にはシール 2 を貼付して識別を行っております。



シール 1



シール 2

4. 変更による影響

電源の性能につきましては、部品単体での電氣的性能、また、基板パターン変更及び部品配置に変更はない為、電源の電氣的性能、ノイズ特性等に影響はございません。

また、弊社では半田の変更に対して、ヒートショック試験、振動試験を実施し電氣的仕様及び電子顕微鏡による半田付け部の観察による機械的性能に影響を及ぼす異常がないことを確認しております。

なお、内容に関するお問合せにつきましては、お手数ですが弊社ホームページのご相談窓口（下記アドレス）よりお問合せくださいますようお願い申し上げます。

<https://www.nipron.co.jp/consultation/environment.cqj>

以上